

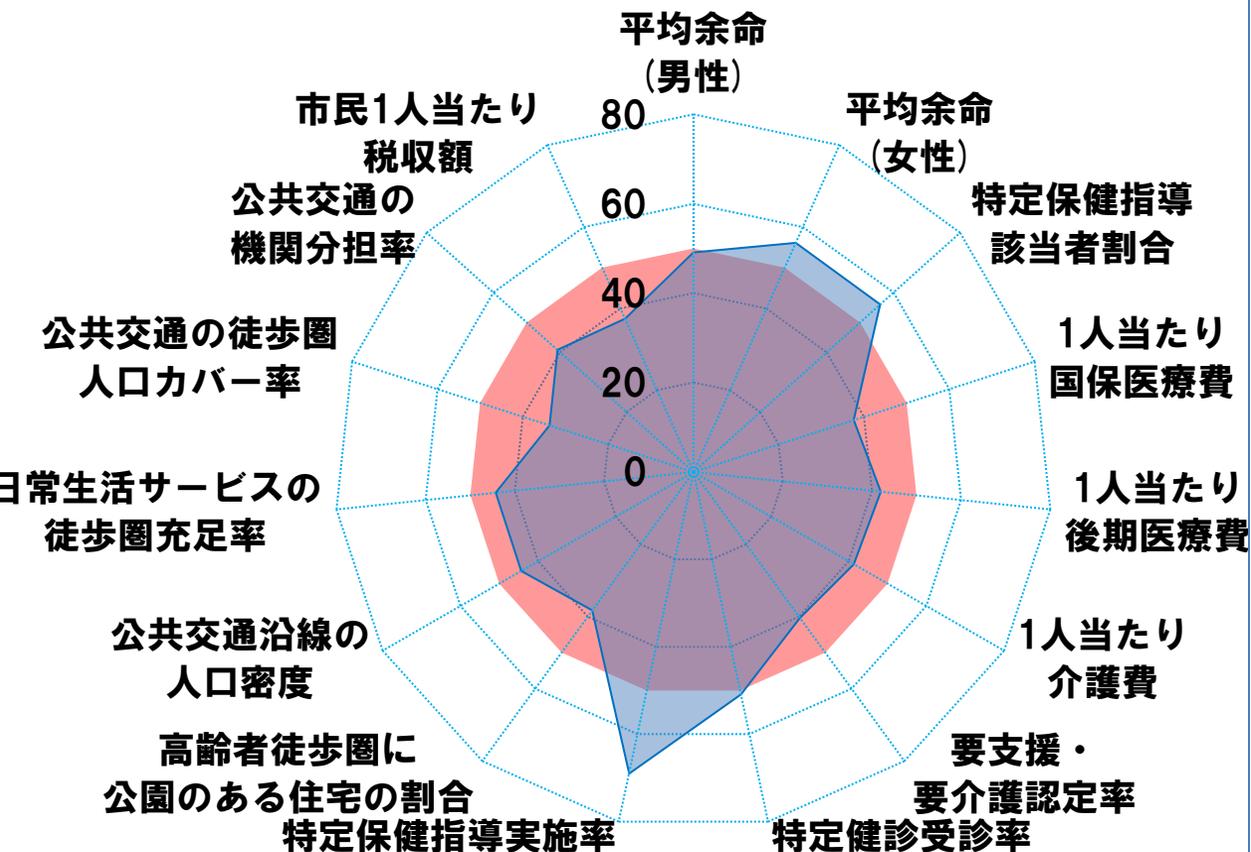
山鹿市の健幸都市度 全国・同規模自治体との比較

項目	指標	単位	山鹿市	全国		同規模自治体	
				平均	ランキング	平均	ランキング
①	平均余命(男性)	年	81.4	81.3	774/1732	81.5	253/474
②	平均余命(女性)	年	87.9	87.5	417/1732	87.6	120/474
③	特定保健指導該当者割合	%	10.1	11.3	470/1574	11.2	137/472
④	1人当たり国保医療費	万円	46.4	41.2	1458/1741	40.7	418/474
⑤	1人当たり後期医療費	万円	101	90.1	1401/1741	91	372/474
⑥	1人当たり介護費	万円	33.1	31.2	1020/1530	29.6	345/430
⑦	要支援・要介護認定率	%	20.1	18.5	1103/1530	17.9	350/430
⑧	特定健診受診率	%	42.1	43.8	937/1737	41.5	214/474
⑨	特定保健指導実施率	%	81.4	41.6	120/1736	39.6	19/474
⑩	高齢者徒歩圏に公園のある住宅の割合	%	15.8	51.1	930/1059	48.1	415/474
⑪	公共交通沿線の人口密度	人/ha	9	20.1	842/1705	22.1	338/474
⑫	日常生活サービスの徒歩圏充足率	%	11.1	21.9	821/1301	21.7	277/432
⑬	公共交通の徒歩圏人口カバー率	%	43.8	66.7	1447/1705	72.1	438/474
⑭	公共交通の機関分担率	%	2.5	12.7	1633/1739	14	464/474
⑮	市民1人当たり税収額	万円	9.1	13.7	1511/1741	13	454/474

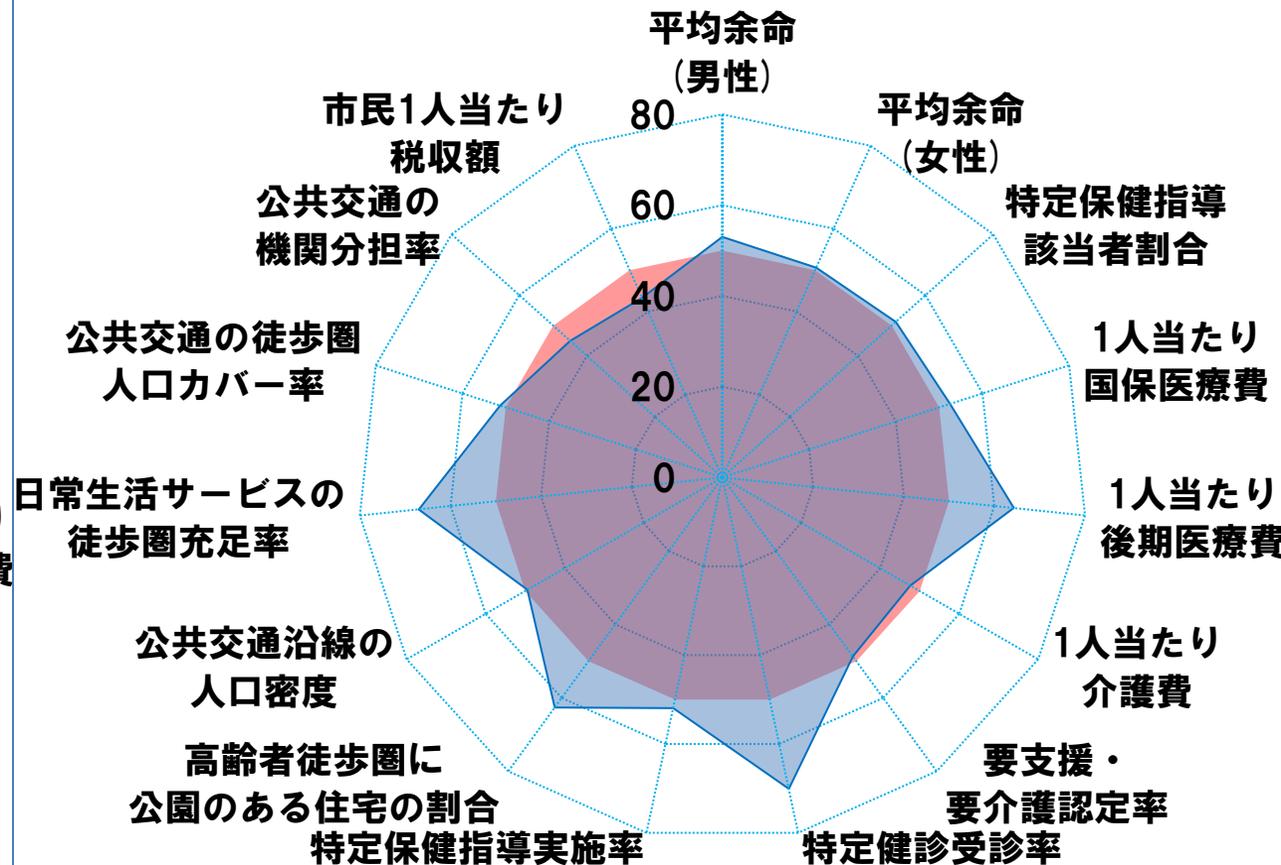
※同規模自治体：人口3万～10万人未満

健幸都市度 レーダーチャート

山鹿市の健幸都市度



見附市の健幸都市度



■ 同規模都市 (人口3万~10万人未満) ■ 偏差値

SWC (健幸都市の基本コンセプト)

「これまで」

- 目的: 人口・経済成長を支える
- 視点: 経済性、効率性等
- 市街地: 拡散、低密度
- 交通手段: 自動車
- 道路の役割: 移動のための空間
(大量・速達)
- 道路と沿道建築物: 個別・独立
- 景観: 個別・規制が弱い
- 主体(担い手): 行政

「これから」

- ⇒ 持続可能な社会・地域の形成
- ⇒ 健康、環境、景観、幸せ、コミュニティ
- ⇒ コンパクト、適切な密度
- ⇒ 徒歩、自転車、公共交通
- ⇒ 移動+交流・滞留・賑わい等の空間
- ⇒ 一体の空間として連携
- ⇒ 統一した景観、景観法の強化
- ⇒ 行政、企業、市民、NPO